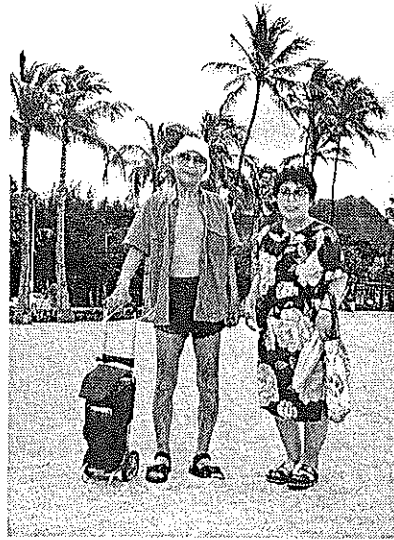


高齢・障害者対象の ハワイツアーを催行

コムスン・トラベル

年齢と障害を超えた「自分仕様のゆとり旅」を手がけるコムスン・トラベル(株)が、今年四月から本格的に営業を開始した。今回のハワイツアーは同社の落成を記念して、新聞紙



酸素ボンベをひきながらワイキキビーチで

ツアーを催行した。同社は今年四月からの公的介護保険導入と同時に、本格的に営業を開始した。今回のハワイツアーは同社の落成を記念して、新聞紙

を待つ人、関節症により杖歩行の人など、さまざまな障害を持つ人を含む計八人が参加し、同社のトラベルヘルパー、添乗員が一人ずつ同行した。

ツアーは Honolulu に五日間滞在し、余裕ある行程で市内観光やショッピングを楽しむ。そのなかでも添乗員やト

ラベルヘルパーが参加者の体調に気を配り、状況に応じた臨機応変な対応が求められたという。

「定期的に参加者の体調を確認するのはもちろん、現地でも

今井さんは今回の旅行について「坂道を歩くと思わずしくなる私ですが、綺麗な海で泳いでみたかった。トラベルヘルパーさんと添乗員さんに付き添ってもらい、ワイキキビーチのアクアマリン色の海で泳ぎはじ

参加者の一人で、肺機能障害で重度身体障害者に認定されている今井克巳さん(七十八歳)は、濃縮器による酸素吸入が必要で、どこに行くにも酸素ボンベをひいて歩いている。

とに参画旅館を募った。その結果、北海道阿寒湖温泉の阿寒グランドホテル鶴雅や宮城県秋保温泉の蘭亭など、全国から二十八軒の旅館が同趣旨に賛同し、参画した。

パンフレットには、食事対応やベッド客室をはじめ、車イス用トイレ、貸し切り風呂、玄関前スロープ、車イス用駐車場の有無が記載されている。

[抜粋]